

- ④ ゴーヤを栽培し、涼しい環境作りを行った。



- ⑤ 箸蔵近隣公園に以前植えた芝桜の手入れを行い、環境美化に努めた。



- ⑥ 保護者に各家庭における節電を文書にてお願いした。

4 具体的効果

- ◆ 「学校版環境ISO」の継続により、節水・節電・紙の有効利用に対する児童生徒及び教職員の意識が日常化し、呼びかけをしなくても自然と実行できるようになってきている。
- ◆ 児童生徒が主体的に環境に関われるようになり、環境に優しい生活について行動できる子どもが増えてきた。
- ◆ 児童生徒の活動をクラス通信・学部通信等で配信することで、保護者の啓発につながった。

5 改善点

- ◆ 内部審査により、行動方針・計画の見直しや改善に努める。
- ◆ 保護者の啓発により努める。
- ◆ 児童生徒の健康管理・衛生面を考慮しながら、節水・節電等に努める。
- ◆ 次年度以降も継続し、本年度以上の定着化を図る。